

ウチヤマタイムズ

2018

No.
196

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002

発行日:平成30年5月24日 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里 監修:内山文治・吉岡信之

6

第一回 特別講演会開催

養老孟司先生を迎えて



五月十五日、北九州市にある北九州芸術劇場・大ホールにて、第二十六回目となるウチヤマグループ主催の特別講演会が開催されました。講師には、東京大学名誉教授の養老孟司先生をお迎えしました。当日は、会場前から入口にお客様の列ができ、1000名以上のお客様が来場されました。

今日は、「脳の健康、からだの健康、いきいき長寿社会の実現に向けた」というテーマで、養老先生は解剖学者の立場から病気に対する関わり方などをユーモアたっぷりにお話しされ、参加者の方々も終始笑顔で聞き入っていました。講演の後には質疑応答も受け付けて頂き、多くの質問に丁寧に答えて頂きました。

最後に、さわやか俱楽部が運営する放課後等ディイサー・ビス事業所「さわやか愛の家」に通う子どもたちと、ウチヤマグループの社員の子供たちから感謝の気持ちを込めて花束の贈呈が行われました。

講演会終了後は、ボナーが運営する「月の庭」にて養老先生を囲んでの食事会が行われ、内山さわやか会の会員の方々も多く参加されました。

五月一日、愛知県岡崎市に「さわやか俱楽部の介護付有料老人ホーム「さわやかおかざき館」と放課後等ディイサー・ビス「さわやか愛の家おかざき館」が同時にオープンしました。高齢者介護施設としてはさわやか俱楽部で愛知県内四施設目、愛の家としては愛知県内初の開所となります。立地は国道一号線に面しており、往来の車からも目立ちます。近隣には自然豊かな公園や山が近くにあり、四季の変化を感じることができます。桜の名所である岡崎城も近く、お花見が楽しめます。

● 武藤施設長よりご挨拶

たくさんの方に支えられてオープンすることができます。職員一同で地域の方に喜んでいただける施設となれるよう全力を尽くします。愛の家おかざき館も併設していますので、高齢者と子供たちが一緒に取り組むことを作っていくたいです。

● 竹中センター長よりご挨拶

多くの関係者の皆様のおかげで無事にオープンできました。学校でもない、自宅でもない、子供たちにとって特別な空間が創れるような居場所を目指していきます。武藤施設長と協力し、「チームおかざき館」として、職員、利用児童の笑顔あふれる施設にしていきます。



さわやか おかげ館 開所

〒444-0007 愛知県岡崎市大平町字家下43番2

TEL.0564-24-3700

介護付有料
老人ホーム 41名

●交通アクセス

名鉄名古屋本線東岡崎駅より車で約15分、名鉄バス大平バス停より徒歩約3分、東名高速道路・岡崎ICより車で約5分

さわやか

愛の家おかげ館

TEL.0564-24-0077 放課後等
ディイサー・ビス 10名



さわやか おかげ館 開所





ミャンマーからのお客様

5月10日にミャンマーの保健スポーツ省のテツ・カイン・ワイン次官と駐日ミャンマー大使館のトウレイン・タン・ズイン大使を含む合計10名のお客様がアソノパティオに来店され、内山社長をはじめとするウチヤマグループの幹部職員等とランチミーティングを行いました。

産学官の取組みで支援していただいている九州歯科大学の西原学長が、当社の介護事業でミャンマーから人材の受け入れ準備を進めていることを知り、大学で主催するカンファレンスでの講演のために来日される次官等と面会できる機会を設けて下さいました。ワイン次官をはじめ皆様たいへんサービス精神が旺盛で、ミャンマーの文化や風習について色々と教えて頂きました。

Terra Renaissance テラ・ルネッサンス活動報告会

4月18日、NPO法人テラ・ルネッサンスの創始者・鬼丸昌也さんが本社の朝礼に参加されました。佐賀に新しく事務所を開設されたとのことで、スタッフの島さんも同行されました。ウチヤマグループが支援しているアフリカ・ウガンダでの元子ども兵の社会復帰支援活動を中心に、本社の社員やWEBで参加した各施設の施設長に対して近況をお話しいただき、報告会の後には社員による募金も行われました。



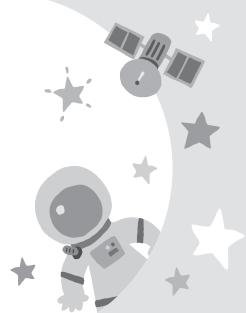
さわやか倶楽部 今後の開所予定

名 称	定員・ベッド数	開所予定日
1 さわやかひめじ館	[兵庫県姫路市] 特定施設(50床)	平成30年 6月
2 さわやか桜参番館	[秋田県秋田市] 特定施設(29床)	平成30年 6月
さわやか愛の家さくら館	[秋田県秋田市] 放課後等デイサービス(10名)	平成30年 6月
3 さわやかあびこ館	[千葉県我孫子市] 特定施設(50床)	平成30年11月
4 さわやかGHなすしおばら	[栃木県那須塩原市] グループホーム(18床)	平成31年 2月
5 さわやかそう花の里	[埼玉県草加市] 特定施設(61床)	平成31年 3月
6 (仮)さわやか神戸西館	[兵庫県神戸市] 特定施設(80床)	平成31年 9月

※GH→グループホーム



STAR No.124
武藤 真和さん 32歳
さわやかおかざき館・施設長
[愛知県岡崎市]



キラリ 一等星

キラリと輝くスタッフを
ご紹介します。

機能訓練指導員として駆け出しだった頃、実家の近くに「さわやかなよう館」がオープンし、施設での経験を積みたいと思って入社しました。やりがいを感じるのは、私たちのケアでお客様に喜んでいただいたり、取り組んでいることを褒めていただいた時の達成感です。特にリハビリの取り組みで自分が狙っていた反応をお客様がしてくださった時には、思わずニヤけてしまいます。自分が関わってADLが向上した方からランクアップしたニーズが出てきたら大成功だと思います。

入社して一番嬉しかったことは、自分が発案した取り組みを施設の職員が力を合わせて実現してくれた時です。なんよう館で入居者様のリハビリ意欲・生活意欲向上のために「さわやか小判」というポイント制度を導入しました。私は志半ばで異動することになりましたが、残った職員がとても良い取り組みしてくれました。おかざき館でも負けない取り組みを行っていきたいと思います。

まだまだ管理者として未熟者ですので、模範となる管理者になりたいです。そして職員の皆さんに「ここずっと働きたい」と思ってもらえる職場環境を作りたいです。離職率が低くて求人を出さなくても職員紹介

で応募がある施設、熱意を持って皆で新しい取り組みを試行錯誤できる施設であれば、必ず満床を継続できると考えます。本社の方からも「おかざき館で研修してもらいたい」と言われるようになることが目標です。

趣味はテレビを見ることと運動することです。学生時代はテニス部でした。現在は筋トレを行っています。懸垂がマイブームです。休日は主に子供（小学2年生・3年生）と遊んでいます。ドッヂボールやサッカーをしたり、子供相手に本気で鬼ごっこをしています。

私は機能訓練指導員出身（柔道整復師）ですので、有料老人ホームの中でどこにも負けないリハビリを実践していきたいです。個別機能訓練や生活リハビリを高いレベルで実施が可能な施設環境を整えて、入居者様も生活の中にリハビリがあるのが当たり前で活力ある生活を送っていただけるようにしていきます。そうした取り組みの中でご入居者様一人一人のニーズを叶えていくことで、新たなニーズが出てきてモチベーションが上がり、ランクアップした生活目標を持って日常生活を送ることができます。目指すはさわやか倶楽部No.1のリハビリ施設です。



ウチヤマグループで働く
皆さんの日報をご紹介します。



上田 麻美さん

●コロッケ俱楽部 宮崎赤江店
宮崎県宮崎市



本日は、11時より出勤させて頂き、主にフロントをさせて頂きました。団体での利用が5組おり、ランチを勧めております。また、本日は初めてご利用の方にもご来店頂き、利用プランを細かく説明しました。お客様の中でお子様連れの方がおり、「子どもが歌うような検索機能はありますか?」と聞かれたので、フロントにて予備のデンモクで説明させて頂くと、お客様が帰られる際、「最初に教えてくれたから、子どももすごく楽しめたよ。ありがとう」と言って帰られました。そう言ってくださってとても嬉しく思いました。

青木 大輔さん

●さわやか愛の家あだち館
福岡県北九州市



今年の3月にさわやか愛の家あだち館を卒業した男の子が遊びに来てくれました。どの児童も目をキラキラと輝かせて喜んでいました。3月に愛の家あだち館を卒業し、4月からは社会福祉法人さわやか会が運営する介護施設「ゆーとぴあ宇佐町」で働いています。日々の仕事の様子を聞くと「楽しいです」と答えてくれました。悩みがあれば相談してもらえる様、卒業後も継続して交流を図ります。

産んでくれて、育ててくれて、ありがとうございます。

堤 華子さん

さわやかむなかたのもり
福岡県宗像市



今、私がこうして元気に仕事をさせて頂いているのも、43年前、私を健康な体に産んでくれた両親のおかげだと心から感謝しています。

私が高校生の時、将来の進路について相談した際、両親は私に「人の為に人のお世話が出来る仕事に…」と勧めてくれました。両親の勧めにより、短大に進んで幼児教育を学び、

卒業時には幼稚園教諭の免許を取得致しました。卒業後は、幼稚園に就職しましたが、結婚を機に退職しました。そして7年前、次はお年寄りの方のお世話をさせて頂く為に介護の資格を取得し、現在はさわやかむなかたのもりにパート職員として6年間勤務しています。幼稚園に通う小さい子どもと、むなかたのもりのご利用者様との年の差はとても大きいですが、どちらの笑顔も私の喜びです。

昔からとても仲の良い父と母でしたが、父が3年前に癌になり手術を受けました。父の入院中、母が毎日朝から晩まで病院で看病している姿に、父と母の夫婦の絆を実感しました。そんな父と母から産まれた私は幸せです。この恩は、私が家族4人で幸せに暮らす事で恩返ししたいと思います。これからも見守っていて下さい。

お父さん・お母さん、私を産んでくれて、育ててくれて、本当にありがとうございました。

【さわやか春日館(ショートステイ)】
皆様お世話に成り感謝にたえません。優しい介護と美味しい三度の食事、おやつ、あたたかい風呂等、ありがとうございました。レクリエーションも楽しかったこと忘れません。また何かあればお世話になります。これから暑くなります、身体にお気をつけ、あたえられる職務にお励みください。くれぐれも身体に気を付けて風邪等ひかれないようにしてください。

(福岡県春日市・梅原様より)

【コロッケ俱楽部 学園大通り店】
たまいさんにはいつも笑顔で、走り回る子供と一緒に遊ぶても嫌な顔をせず、子供にも変わらない対応をして下さって、ありがとうございました。おかげで、カラオケ大好きな息子になりました。

(山口県山口市・西村様より)

【コロッケ俱楽部 浦添店】
車いすで来店ですが、うえはらさんがとても配慮され、ドアを開けて待ってくれました。うれしかったです。この店舗はいつも来ても皆さんとても親切です。電話応対も丁寧でしたよ。

(沖縄県宜野湾市・奥屋様より)

おたよりのご紹介

さわやかだより

日々更新される施設のブログから一部をご紹介します。



神
幸
祭

5月3日、宮市区の神幸祭が行われました。今年もあおいうみの駐車場を開放致しました。昨日の雨が信じられないほど、雲一つない「五月晴れ」です。今年は子ども会の皆様も多く参加されました。賽銭箱を担いだ少年二人のパフォーマンスに盛り上がりました。宮市区の父兄の皆様も沢山参加されました。皆様との記念撮影に入居者様も大変喜ばれました。



宮市区の方から「グループホームあおいうみの皆さん、来年もどうぞ宜しく。」と嬉しいお言葉を頂きました。宮市区の皆様、こちらこそ来年もどうぞ宜しくお願い致します。

神幸祭の見物後、うるちやのお弁当とお吸物を頂きました。うるちやから「フルーツの盛り合わせ」のサプライズがありました。4月に入居されたばかりの平島様もびっくりです。皆様も大喜びです。うるちやの松尾料理長及びスタッフの皆様に感謝です。ありがとうございます。(内橋 泰子)



駄菓子屋さん
ごっこ

駄菓子屋さんごっこをしました。あらかじめ児童に紙で作ったお金を渡し、おやつに値段設定を行い持っているお金の範囲内でおやつを買うという内容のレクリエーションです。

まず、おやつの値段や持っているお金の説明。お菓子を買う順番や、店員さんをしてくれる人を尋ねました。初めてとうこともありホワイトボードにお約束を書き児童に少しでも分かりやすいように説明を行いました。みんな興味津々に話を聞いていました。

「いらっしゃいませ～」と大きな声で呼び込む児童や「このお菓子がおスメです」と上手に説明する姿も見られました。

仲良くみんなでお菓子を食べた後は静かに絵本を読みました。職員一同、毎日ミーティングを行い児童たちに楽しみながら体験してもらえるようなレクリエーションを考えていきたいと思います。(福田 直哉)



バラまつりへ

福岡市にある海ノ中道海浜公園で開催中のバラまつりに行ってきました。緑がとってもきれいで、さまざまなバラが素敵に咲いていました。

ひと休憩。女性が集まって話に花が咲きます。少し昔の女学校を思い出すにぎやかさでした。朝はお天気も心配でしたが午後からは陽射しが照り、同行した職員は皆日焼けしていました。また次の企画が楽しみですね。今日も笑顔たくさんのがむなかたのもりでした。(中村 みすず)





お買い物



母の日カラオケ教室



こちらの御利用者様は『みちづれ』を歌ってくださいました。いつも歌っておられるので堂々と歌ってくださいました。最後に先生が『岸壁の母』を披露してくださいました。今回もたくさんの方に参加して頂き、笑顔をたくさん頂きました。原田先生、ありがとうございました。(中山 薫)



消防訓練



大正琴





♥ サクセスストーリーを作ろう

四月に多くの新入社員が入社して、一ヶ月以上が経ちました。

徐々に職場の環境に慣れて、多くの知識を吸収している頃ではないでしょうか。今の職場環境、立場の中で最善を尽くして成長

し、結果を出していくことはもちろん重要なことです。一方で、将来の夢、目標を明確に持つて、今の行動を将来に繋げていく」とも同じ様に大切なことです。ウチヤマグループには、現在約四四〇名の仲間があり、介護施設の主任や施設長、カラオケの店長やスーパーバイザー、本部の部長やエリアマネジャー等、多くの役職者が活躍しています。数多くの職員の中でも、目標を持って努力し、「素直さ」「プラス発想」「勉強好き」という成功の三原則を心掛け、自己成長を続けてきた仲間は、周囲から認められ、重要な仕事を任されるようになり、部下に影響を与える立場に立つて力を發揮してくれています。

介護部門のさわやか俱楽部では、四月十六日に新たなサブマネジャーが三名就任しました。サブマネジャーとは、施設長とエリアマネジャーの中間にあたり、次期のエリアマネジャー候補となる役職です。五月七日に行われたグループ全体の月例会議で、彼らにこれまでの経歴紹介と決意表明を行つてもらつたところ、たいへん素晴らしい発表をしてくれました。その中の一人で、今回サブマネジャーとなつた永留慎也君の言葉を紹介します。

「入社したきっかけは、合同会社説明会で徳田エリアマネジャーと出会つて話を聞いたことです。この人と一緒に働けば自分が成長できると思い、その時まで選択肢として考えてなかった介護業界に入ることになりました。入社して二ヶ月間、福岡市の『さわやか立花館デイサービスセンター』で介護職員として現場を学んだ後、朝倉市の『さわやかいすみ館』で生活相談員、久留米市の『さわやかこすもす館』で副施設長として勤務し、福岡市の『さわやかいそだ館』で約一年間施設長として管理者を経験させて頂きました。そして、この度、「さわ

やか立花館」の施設長兼福岡エリアのサブマネジャーとして役職を頂きました。

さわやか俱楽部に入つて一番感じていることは、仲間に恵まれていることです。管理者同士が同じ悩みを共有し切磋琢磨できること、困ったことがあれば相談に乗つて気にかけてくれる上司がいること、目指すべき先輩がいることがすごくあります」と感じています。

私はさわやか俱楽部に入社するまで、あまり愛想のない人間で、周囲の人から話しかけられることがなく、近寄り難い人物だったと思います。さわやか俱楽部の基本理念に出会い、「挨拶をしっかりとすること」「明るい笑顔で接すること」を常に心がけ、施設では毎日活力朝礼を実施することで、プライベートでも笑顔と挨拶が自然と出るようになりました。そして、今まで話す機会のなかた近隣住民の方々とも、自然に人間関係を作ることができるようになりました。」

永留君は、社会人になつてさわやか俱楽部が五社目だそうですが、自分を変えてくれる会社に出会つたのは初めてだと言つてくれました。サブマネジャーとして今後さらに自己成長すると共に、人間として成長できる後輩達を育ててほしいと期待しています。

人生を歩む中で、「豊かな人生を送りたい」「成功者になりたい」と願つることは自然なことです。しかし、多くのお客様や仲間の人生と関わる役職になると、自分一人だけが成功者となることが本当の成功ではありません。自らの人生のサクセスストーリーに登場する多くのお客様、仲間、家族の幸せを心から願い、その方々のサクセスストーリーをお手伝いさせて頂くと良いでしょう。その努力は、自分自身のサクセスストーリーをより豊かにする要素になり、成功者へ一步近づくことができる



1 素直な心になるために
(松下 幸之助)

2 養老孟司の大言論
希望とは自分が変わること(養老 孟司)

3 聰う商人 中内功
～ダイエーは何を目指したのか～(小樽 雅章)

4 人生を変える集中力
(ポール・ハマーネス／マーガレット・ムーア／ジョン・ハンク)

5 青春の門～第一部 築豊篇～(上・下)
(五木 寛之)

**6 お金持ちが肝に銘じている
ちょっとした習慣**(菅原 圭)

7 貧困の僻地(へきち)
(曾野 純子)

8 ねずみのよめいり
(ボプラ社 出版)

9 ティツチ
(パット・ハッチンス さく・え／いしいももこ やぐ)

10 ラヴ・ユー・フォーエバー
(ロバート・マンチ 作／乃木りか訳／梅田俊作絵)

「子ども食堂」をはじめます。

この度、ウチヤマグループでは社会貢献活動の一環として、本社のある北九州市小倉北区で「子ども食堂」を開設します。足立市民センターで「足立ウチヤマ子ども食堂」、富野市民センターで「富野ウチヤマ子ども食堂」を、今年の六月からそれぞれ隔週一回ずつ実施します。

現在の日本では、両親の帰宅が仕事等の都合で恒常的に遅い、あるいはひとり親家庭が増えているといった背景から、子どもの「孤食（一人で食事をとする）」のが問題となっています。その現状を踏まえ、行政・企業・地域といった外部の大人たちが一体となって子どもたちの孤食を予防し、栄養のある温かい食事を共に囲むことで安心感や幸福感を与える居場所を提供するための「子ども食堂」開設の動きが全国で広まっています。また、ボランティアとして大人、特に高齢者が参加するなどによって、「自分は必要とされている」と感じられる地域「ミニユーニティ」の場としても注目されています。孤食は、食事の質を落とす原因の一つでもあり、特に幼い子どもや高齢者は栄養が足りなければ低栄養の状態になりやすいため、子ども食堂を通して食事の質の向上と心温まる食事環境を整えていきます。

「子ども食堂」のはじまりは、二〇一二年に東京都大田区にある「気まぐれ八百屋だんだん」の経営者が立ち上げたのがきっかけだそうです。時代とともに、ひとり親家庭の増加による世帯収入の格差や、女性の社会進出による家族の在り方などが変化し、保護者が帰宅するまで孤独な時間を過ごす子どもたちも増えています。安価な料金で栄養のある温かい食事をどることができる、地域の大人たちが見守ってくれる場ということで、保護者の理解も深まっています。

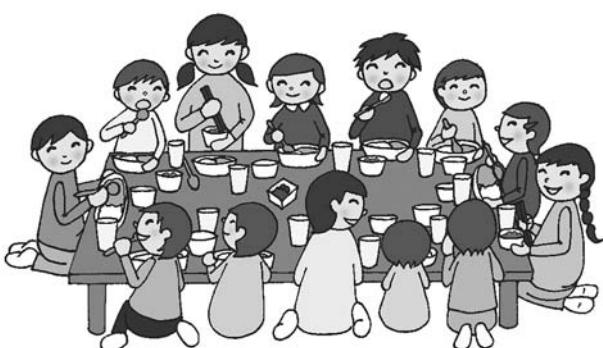
ウチヤマグループが手掛ける子ども食堂では、食事の提供だけではなく、学習支援や生活習慣を身につけてもらうなど、遊びや遊びの場を通じて子どもたちが社会の中で自立した人間に成長するためのさまざまな取り組みを実施します。特に子どもたちが「食」に対する知識や興味を持つための「食育学習」として、食事の前に五分前後、食育のお話を絵や紙芝居を用いて分かりやすく伝えていく予定です。

今回の子ども食堂開設にあたり、北九州市が創設した「子ども食堂ネットワーク北九州」にも加盟しました。民間を主体とした子ども食堂の活動を支援するため、「子ども食堂」に関心のある市民や企業、団体等が参加し、共に課題を克服した

り、意見交換を行う」との「地域活性化セミナー」の場です。また、北九州市立大学の地域創生学群の学生が、授業の一環として私たちと共に運営に携わってくれます。彼らはこれまでにも、北九州市内で実施されている子ども食堂への協力を積極的に行っているとのことで「地域のために活動したい」「人のお役に立ちたい」という使命感を持った優秀な学生と共に活動できることは、たいへん心強く感じます。また、地域の回覧板や当社のホームページ等でもボランティアを募集し、同じ想いを持つ人たちにも積極的に参加していただけるように告知を行っていきます。

ウチヤマグループでは、これまでさもやまな社会貢献活動を実施しています。五月十五日には、第二十六回目となる「ウチヤマグループ特別講演会」を開催しました。今回は、東京大学名誉教授の養老孟司先生をお招きし、1000名以上のお客様にご来場いただきました。過去に開催した講演会でも、収益の一部を社会貢献活動に活用していましたが、今後は子ども食堂の運営資金としても活用させていただく予定です。また、講演会終了後には子ども食堂の募金活動も行い、一般の方々からも温かいご支援をいただくことができました。心より感謝しています。

企業は、お客様・株主様・社員・取引先の方々など多くの人たちに支えられ、必要とされることで存在することができます。ウチヤマグループの社員の皆さんには恩返しの気持ちで社会貢献活動に積極的に取り組んでほしいと思います。また、遠方の施設・店舗の皆さんは、直接的に関わることは難しくても寄付や募金活動などできるとはたくさんあります。他人事ではなく、「自分に何ができるのか」を常に考えて、日本の将来を担うかわいい子どもたちの支援をウチヤマグループ一丸となつて取り組んでいきましょう。





さわやか愛の家 しものせき館 開所



5月1日、山口県下関市に「さわやか愛の家しものせき館」がオープンしました。さわやか倶楽部としては山口県内で初の事業所となります。周辺には響灘があり、四季の移り変わりに合わせた自然の変容を利用者の方々が目で楽しみ肌で感じることの出来る環境となっています。

後田センター長よりごあいさつ

お子様の生きる力を拡げることをテーマとして、それぞれに合った個別のカリキュラムで楽しく学びながら過ごしていただける環境作りを行います。児童・生徒が楽しく社会に関わる機会を提供できるよう、地域の方に愛される、地域密着型の施設を目指します。

さわやか 愛の家しものせき館

〒759-6604 山口県下関市横野町2丁目4-30

TEL.083-262-2400 放課後等 デイサービス10名

●交通アクセス

JR山陰本線安岡駅より徒歩約10分、サンデン交通横野バス停より徒歩約3分



にしだちばなてん フジヤマ桜西橋店 OPEN



ボナーでは、宮崎市のアリストンホテル宮崎・1階で営業していた「宮崎再生酒場」をリニューアルして、「フジヤマ桜・西橋店」として5月1日にオープンしました。東京の浜松町店、熊本の下通り店に続いて、国内3店舗目となります。

たねだ 種子田料理長よりごあいさつ

宮崎でも有名な店になるような接客、料理提供を行います。今までの常連さんや、これからフジヤマ桜を知っていただけるお客様に、「もう一度来たい」と思って頂けるようなお店作りをしていきます。(料理長・種子田 和慶)

フジヤマ桜

[西橋店] 〒880-0001 宮崎市橋通西3-1-1
アリストンホテル宮崎1F

TEL.0985-35-3835 全88席
年中無休
●営業時間 17:00~24:00



我が家のかわいい王子様とお姫様



まつもと ゆた
松本 遥太くん

平成30年 4月5日生まれ 男の子

我が家に長男が誕生しました。
3,426グラムで元気に生まれてきました。今は、息子の成長が何よりも楽しめています。

★ゆたくんのママ
さわやか愛の家めいすい館
児童発達支援管理責任者
松本 真美



うしろだ ののか
後田 野々花ちゃん

平成30年 4月11日生まれ 女の子

長女が誕生しました。新しい家族が増え、父親として身の引き締まる思いです。今後、家庭と仕事に全力で取組みます。

★ののかちゃんのパパ
さわやか愛の家しものせき館
センター長
後田 直利

ひとりで
悩まないで!

あなたの悩み話してみませんか? ♪

お気軽にどんなことでもご相談下さい。お電話、メールお待ちしております!

さわやか

相談室



電話番号 090-9497-5764

メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp

